



8月19日(水)～26日(水)／杉戸町平和企画展
中村哲医師の活動を振り返り、平和について考える
 1984年にパキスタンに派遣されて以来、アフガニスタンを中心に20年以上にわたって医療活動や農地開発で貢献しながらも、2019年12月に現地で銃撃され、73歳の生涯を閉じた中村哲医師に焦点を当てた企画展を生涯学習センター（大字大島）にて開催しました。7日間にわたる企画展には、500人を超える来場者が訪れ、中村哲医師の活動を写真等で振り返りました。町内在住の方は、「現地の人々の立場に立ち、現地の文化や価値観を尊重し、現地のために働くことである」といった援助哲学に感銘を受けました。」と述べられました。
 〆住民協働課

特派員 **人道支援に命を捧ぐ**
 中村哲医師は、医学で人命を救う以前に、命を脅かさない環境づくりが大切であると考え、独学で水路を掘り始めました。水路の建設によって、治安が改善され、雇用を生み出すといった社会全体に変化が生まれ、この活動により、草一つなかったガンベリ砂漠は、木々が生き茂る場所へと変わりました。中村哲医師が残した支援の跡は、これからも続き、この地域に平和が訪れることを願っています。
 （広報特派員 渡辺 光子）

読書週間 特別企画 図書館お泊り会

問合せ 町立図書館 ☎ (33) 4056



閉館後の人気が少ない静かな図書館はいつもと違った雰囲気……。そんな夜の図書館内で少人数の小学生だけで好きな体勢でくつろぎながら読書をしてみませんか？そこは新たな本との出会いや発見がきっとあるはず……。 「図書館のお泊り会」で小学校最後の思い出をひとつ増やしませんか？

日時 10月24日(土) 19時15分～25日(日) 8時

場所 カルスタすぎと

対象 町内在住の小学6年生 定員 12名（申込多数の場合は抽選）

参加費 500円（朝食代）

持ち物 パジャマ、着替え、タオル、歯ブラシ、水筒、図書館利用者カード（お持ちの方）、寝具（マットレス、布団、寝袋等）、リクライニングチェア等（必要に応じて）

申込 10月15日(木)までに電話または直接図書館へ。

その他 ・抽選となった場合、結果は10月16日(金)に受付時にお伝えした番号をホームページで公開した後に、図書館より当選者へ連絡をします。
 ・マスク着用、参加者同士の距離の確保にご協力をお願いします。
 また、新型コロナウイルス感染拡大状況により、やむを得ず中止とする場合があります。



8月24日(月)／マスク等寄付贈呈式 町へマスク等の寄付をいただきました

埼玉みずほ農業協同組合様から、コロナ禍の中でも、事前予防することにより皆さまに明るく元気に活動していただきたいとのご意向により、地域貢献としてマスク3,000枚、アルコールジェル144本の寄付をいただきました。 〆財産管理課



（写真右から）稲葉杉戸中央支店長、日下部代表理事組合長、古谷町長、野村常務理事
 〔古谷町長コメント〕：地域のため、マスク・ハンドジェルなどの感染症対策用品を寄付していただき感謝いたします。当町における感染症対策として、有効に使っていききたいと思います。

8月25日(火)／不審者対応防犯訓練 “いざ”という時に備えて

すぎと幼稚園12名、すぎと保育園9名、計21名の先生方は、“いざ”という時に備えるため、杉戸警察署の方を講師に招き、主に不審者が現れた時に初期段階としての対応の仕方と、さすまた等の防犯器具の使用方法について、実地訓練を通じて学びました。 〆子育て支援課



実地訓練では、講師の方を犯人役に見立て、先生方が防犯器具を使用し、連携して対処する姿は、真剣そのものでした。

特派員 ちカラを合わせて魅力あふれる学校へ 8月22日(土)／杉戸第三小学校（大字堤根）



杉戸第三小学校にて、PTA主催の「三小クリーン活動」が行われました。新型コロナウイルス感染防止と熱中症対策をして、先生方、保護者、児童など多くの方が参加しました。校庭の除草や側溝の掃除など、約2時間の作業で校庭や学校周辺が見違えるほど綺麗になりました。暑い中での作業は大変だったと思いますが、綺麗になった学校にみんな自然と笑顔になっていました。
 杉戸第三小学校PTAは、今年8月、埼玉県の「彩の国美緑づくり活動団体」の認定を受けています。今後も美緑づくり活動を通して、ますます魅力ある小学校になりそうですね。
 （広報特派員 木村 沙織）

8月4日(火)／杉農生による樹木剪定作業・除草作業 暑さに負けず、丁寧に剪定

杉戸農業高等学校造園科の授業の一環として、2年生38名の皆さんにより、保健センター（大字堤根）敷地内の樹木剪定・除草作業が行われました。当日は大変暑く、過酷な作業となりましたが、一生懸命取り組んでいたおかげで、2時間ほどきれいに整いました。 〆健康支援課



真夏の暑い中、樹木剪定・除草作業をしていただいた生徒の皆さん、ありがとうございました。

8月21日(金)／マスク寄付 町へマスクの寄付をいただきました

地域のために役立てていただきたいのご意向を受け、昌平中学3年1組ほか有志の皆様から、メッセージカード付き布マスク40枚の寄付をいただきました。心温まる寄付、ありがとうございました。 〆秘書広報課



〔古谷町長コメント〕：生徒の皆さんが地域の皆様のためにメッセージ付き布マスクを寄付していただきましたことを大変ありがたく感じております。このマスクは有効に活用させていただきます。

9月7日(月)／埼玉県多面的機能支援推進会議・優良事例表彰式 みんなで守り育てる快適な農村環境をめざして

二本木農地管理組合（大字本島）は、平成29年度に地域住民により組織され、1年を通じて草刈りや泥上げなどの農地の維持管理、水路補修、子供会との連携による植栽活動など、みんなで守り育てる地域づくりが評価され、この度、埼玉県多面的機能支援推進会議から優良事例として表彰されました。 〆農業振興課



〔古谷町長コメント〕：地域農業の課題を皆で話し合い、解決に向け地域一丸となった活動が受賞につながり、うれしく思います。
 〔茂田代表コメント〕：今後も美しい農地、農村を残していくために、地域の皆さんと共に活動を盛り上げていきたいと思います。